

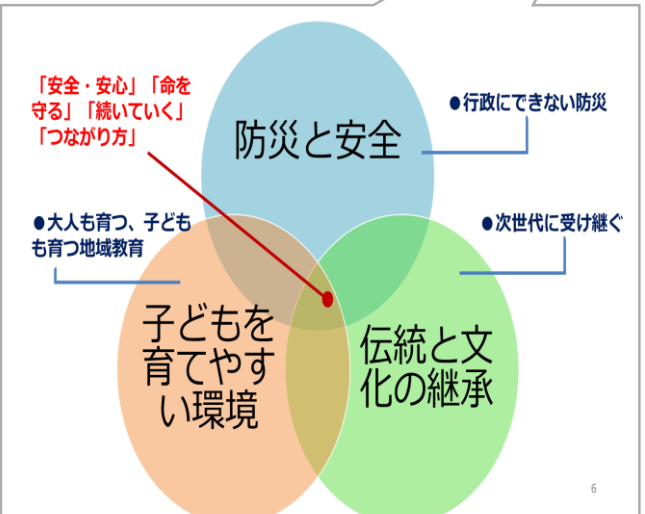
令和3年10月31日、第1回住民参加ワークショップを開催しました。約80人の六角地区のみなさんと一緒に六角地区のことをたっぷり情報交換しました

教えてあげる、「私だけが知っている、私の地域情報」

第1回六角地区住民参加ワークショップより



■準備委員会で検討した「現状から見た六角地区の課題」



「安全・安心」「命を守る」「続いていく」「つながり方」

●大人も育つ、子どもも育つ地域教育

防災と安全

伝統と文化の継承

テーマは「私だけが知っている地域のアレコレ」
▼地域別のグルー
プになって、私が知
っている地域情報を
地図を囲んでワイワ
イガヤガヤ。「そう
そう」と頷くことや
「へえ、そうなん
だ」と知らなかったな
あーとにぎやかな第
1回六角地区住民参
加ワークショップと
なりました。六角地
区での毎日があるか
らこそわかる人の動
きや出来事を共有す
ることができました
共通の課題、地域な
らでの課題もある
▼六角川の土手か
らは朝陽も夕陽も美
しいこと、スッポン
や狸、うなぎもいる
田舎だけだと人が良
く暮らしやすいとい
う地区の魅力となる
声が挙がりました。
一方で交通量が増え
たこと、自転車の運
転マナーやゾーン3
0が守られておらず
歩行者の安全を気に
する意見が聞かれま
した。さらに近年の
水害や自然災害に関
して多くの情報が上
がり、高齢者の避難
、孤立への対応、道
路情報の共有など、
これからは考えてい
なくてはならない問
題が明らかになりま
した。
「住民参加ワークシ
ョップ」でやってみ
たいことを考える
▼第2回住民参加
ワークショップでは
これらの地域情報と
準備委員会の整理を
元に、世代別でさら
に話を深めていく予
定です。

災害

- 道路が冠水するので孤立してしまう
- 水路が多いので環境清掃も大変
- たんぼにポイ捨て
- 高齢者や独居者の避難を考えたい

六角の暮らし

- 交通量が増えていて、地域内にあるゾーン30が守られていない
- 毎朝、登校してくる子ども達を先生方が門の前で迎えてくれている
- 六角川の土手は散歩、ウォーキングコースで特にここからの朝陽と夕陽はきれい！

文化

- 空家が増えている
- スッポンやうなぎを見かける
- 子ども浮立をやっている
- 安心して住めるところ
- 何より地域の人柄がいい
- 最近外国人の方も住み始めた
- お地蔵さんや祠がある
- 春と秋にはお遍路さんがやってくる
- おまんじゅうづくりの名人がいるよ